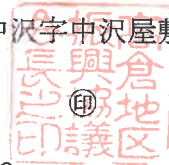


大崎市地域自治体制整備実証事業交付金実績報告書

令和 3 年 4 月 12 日

大崎市長 伊藤 康志 様

名 称 高倉地区振興協議会  
所在地 大崎市古川中沢字中沢屋敷 242  
会長名 高橋 靖明  
電話番号 0229-52-2399



令和 2 年 4 月 1 日付け大崎市指令 (ま) 第 3 号で交付決定を受けた大崎市地域自治体制整備実証事業交付金について、下記のとおり実施したので、大崎市地域自治体制整備実証事業交付金交付要綱第 9 条に規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 添付書類 1 実証事業交付金事業実績書 (様式 7 号)  
2 実証事業交付金収支決算書 (様式 8 号)  
3 その他市長が必要と認める書類



## 実証事業交付金事業実績書

団 体 名		高倉地区振興協議会
活 動 内 容	地域行動計画策定について	毎月月初めに地区振役員と公民館職員・地域支援コーディネーターでミーティングを行ない地域行動計画について協議。事業実施に当たっては、地域づくり策定委員会・地区振役員区長会合同会議・地域づくり準備委員会(チェック機能)・総会を経て実施。
	人材育成の取り組みについて	地域支援(包括)コーディネーター意見交換会出席。 宮城県地域支援コーディネーター養成研修会で、高倉地区の事例発表(コロナ感染拡大のため中止)。 上野目自治協議会から地域づくりについて視察受け入れ。
	実態把握・調査研究について	地域包括ケアプロジェクトの一環で介護予防活動として、定期的に各行政区集会所に出向いてサロン活動(お茶っこ会)を実施しており、おしゃべりをしながら実態把握を行なっている。また、常に民生児童委員と情報の交換を行なっている。
	職員の雇用について	常勤の地域支援コーディネーター 1名 兼務で非常勤の地域支援コーディネーター 1名 を雇用
	運営について	ワークショップにより策定した「地域づくり計画書」を実行に移すため、「地域づくり策定委員会」を8回開催して協議をし、常に振り返りをしながら事業を実施してきた。
	初度設備について	
地域の特性や資源を活かし、地域ニーズに即した事業について		地域づくり計画書「高倉の地域づくり♡たすけ愛隊プロジェクト」で介護予防活動となる「包括ケアプロジェクト」を実践し、さらに、困っていることを助け合う「たすけ愛サポーターズ」を結成して実行に移し、ニーズに応じてきた。
備 考		

## 実証事業交付金収支決算書

歳入

単位：円

区 分	歳入決算額	決 算 内 訳
交付金	5,120,000	
計	5,120,000	

歳出

単位：円

区 分	歳出決算額	交付充当額	決 算 内 訳
地域行動計画 策定費	336,399	336,399	高倉の地域づくりについての 企画・運営に関する経費
人材育成事業費	183,440	183,440	地域だより（ひだまり通信） 等情報発信に関する経費
実態把握・ 調査研究費	243,058	243,058	地域における現状及び実態調査に 関する経費
人件費	2,317,068	2,317,068	コーディネーターの給与及び保険 料
運営費	48,968	48,968	会議運営費
初年度設備費	0	0	
計	3,128,933	3,128,933	

添付書類：領収書等の写し